



柏崎小学校

第288号

R3年4月28日

ピカピカの1年生55名が入学

～とても立派に話が聞ける1年生 元気なあいさつができました～



命と人権を守り、心の距離を縮めよう

校長 竹田 充

四月七日、年度のスタートは、今回も各教室でのズーム視聴による新任式・始業式となりました。以下は、私が今、大切にしてほしいこととして話した三つの内容です。

一つ目は、命と人権を守ることです。

世の中で一番大切なものは命です。命はリセットできません。自分やほかの人の命、生き物の命を何よりも大切にしましょう。また、私たち一人一人は、人として幸せになるために、自分らしく、自由に生きるための権利をもっています。それを人権といいますが、この人権を奪うようなことをしてはいけません。学校では、自分も友達も心から大切にすることがこの人権を守ることに繋がります。自分やほかの人の、体や心を傷つけることは決してしてはいけません。

二つ目は、「心の距離を縮める」ということです。

今、感染予防のため、毎日マスクをして、あまり人に近づかない「ソーシャルディスタンス」をとるようになっていきます。だから体は他の人とけっとう離れています。でも、心は近づけることができます。お互いに自分がやりたいこと、うれしいこと、困っていることをしっかりと伝え合ひましょう。そして、相手の気持ちを思いやって行動しましょう。心の距離が近くなれば、学校生活がもっと楽しくなるはずですよ。

三つ目は、「努力は決して無駄にはならない」ということです。

水泳選手の池江璃花子さんは白血病という重い病気にかかり、もう泳げないのではないかと思われていましたが、努力を続けて、見事東京オリンピック代表に選ばれました。すごいですね。ただ、みんながみんな、池江さんのように立ち直り、素晴らしい結果が出せるとは言えないでしょう。でも、努力を積み重ねたことは決して無駄にはなりません。すぐにはうまくいかなくても、いつか必ず頑張ったことが役に立つ時が来ます。

今年度も、柏崎小学校では子どもの安全・安心を最優先に、学びを保障するよう教職員一丸となって取り組みます。保護者・地域の皆様と手を携え、「しんの強いしつかりした子ども」をはぐくみたいと願っています。